



# 令和2年度通常総会（書面表決開催）



開催日：令和2年6月5日（金）

平素は、当協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度通常総会は、集会形式での開催は中止し、書面での議決とさせていただくことにご賛同いただき、改めましてご理解を賜り有り難うございました。

6月12日を期限として、書面表決書をご提出いただきました結果について、以下のとおりご報告いたします。

令和2年度通常総会議決結果（会員数180に対し、受理数149）

## 議案

第1号議案	令和元年度事業報告	賛成148	反対1
第2号議案	令和元年度一般会計決算報告	賛成148	反対1
第3号議案	令和2年度事業計画（案）	賛成149	反対0
第4号議案	令和2年度一般会計予算（案）	賛成149	反対0
第5号議案	役員改選（案）	賛成149	反対0
第6号議案	その他付帯決議（案）	賛成149	反対0

## 結果

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

本年度も順次事業を実施し、貴社及び地域の環境保全・公害防止に貢献していく所存でございますので、皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

令和2年度 事業計画

<p>協会を取りまく課題</p>	<p>今や環境保全活動は、企業の社会的責任として継続した活動が重要です。当協会が先進的で継続的に取り組んできた知恵と経験を生かして、さらに充実した「自主的な環境保全活動」を展開し、滋賀県及び南部・甲賀地区の6市とのコミュニケーションを更に深め、最新情報の入手、条例への意見反映を積極的に行います。また会員のための活動をさらに充実し、環境保全の恩恵を次世代に継承し、「持続可能な社会の実現」にむけて更なる飛躍を期します。</p>
<p>本年取り組む課題</p>	<p>①協会運営の充実 ②事業の活性化 ③行政および関連団体との連携</p>
<p>研修事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営者のための環境トップセミナー</li> <li>・ 環境担当者研修会（省エネテーマ含む）</li> <li>・ 環境関連の法令、条例改正の適宜講習会</li> <li>・ 環境先進企業見学研修会</li> <li>・ その他時宜を得た講習会</li> </ul>
<p>地区懇事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クライシスマネジメントに主眼をおいた、県・市との協働による「水質事故被害拡大防止訓練」の実施</li> <li>・ 知識および経験の共有と伝承による人材の育成や、コミュニケーションづくりのための地区別環境情報交換会の実施</li> <li>・ 環境事事故事例の提供と「環境事故被害拡大防止マニュアル」の活用によるリスク管理の促進</li> <li>・ 水路マップの活用促進</li> </ul>
<p>広報事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌「こなん」</li> <li>・ 環境情報</li> <li>・ 協会HP</li> <li>・ 環境関連情報の施行・公布状況の情報の提供</li> <li>・ 会員の環境に関する相談・支援方法を検討し、可能なものから実施します。</li> </ul>
<p>マニュアル事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境関連の法・条例改正のトピックスを定期的に会員へ提供</li> <li>・ 「環境管理の手引き」・「環境関連法令施行改正情報」の内容や使用方法に関するご意見・ご要望を次回の改定へ反映</li> <li>・ 「環境管理の手引き」の改訂見直しの継続実施</li> </ul>
<p>行政との協働</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業と行政との連携は環境保全を進めていく上で重要。1社でも1人でも多くの人の積極的な参加を求めます。</li> </ul>

令和2年度 協会役員理事名簿

	役職名	企業名	役員名
1	会長	京セラ株式会社 滋賀野洲工場	横江 忠彦
2	副会長	パナソニック株式会社アプライアンス社	中川 智
3	副会長	ダイキン工業株式会社 滋賀製作所	松野 澄和
4	副会長	積水化学工業株式会社 滋賀水口工場	青木 利之
5	副会長	TOTO 株式会社 滋賀工場	井上 繁樹
6	副会長	ダイハツディーゼル株式会社 守山事業所	川瀬 隆史
7	副会長	タキロンシーアイ株式会社 滋賀工場	蔭山 裕史
8	常務理事	パナソニック株式会社 栗東工場	今井 博雪
9	常務理事	ニチコン草津株式会社	福嶋 正雄
10	常務理事	東洋ビジュアルソリューションズ(株)守山製造所	熊本 好身
11	常務理事	中国塗料株式会社	江崎 弘
12	常務理事	株式会社村田製作所 野洲事業所	橋本 真樹
13	常務理事	株式会社ジーテクト 滋賀工場	西村 義彦
14	常務理事	王子エフテックス株式会社 滋賀工場	物部 泰宏
15	理事	グンゼ株式会社 守山工場	勝城 昇悟
16	理事	日本コカ・コーラ株式会社 守山工場	田口 義輝
17	理事	住友電工ウインテック株式会社	古谷 晋一
18	理事	株式会社ゴーシュー 本社工場	高野 真弥
19	理事	株式会社ネオス	横井 智樹
20	理事	株式会社積水化成品滋賀	西村 勇
21	監事	オムロン株式会社 草津事業所	光岡 公宏
22	監事	日新薬品工業株式会社	中尾 寿一
	参与	(一社) 滋賀経済産業協会 (第3代会長)	房登 良和
	参与	ダイキン工業(株)滋賀製作所 (第4代会長)	堀田 豊嘉
	参与	積水化学工業(株)滋賀水口工場 (第5代会長)	石山 利則
	顧問	滋賀県南部環境事務所 所長	川崎 竹志
	顧問	滋賀県甲賀環境事務所 所長	小西 英明
	名誉顧問	第2代会長	中村 満

## 会長交代の挨拶

### 井上会長退任の挨拶



令和2年度通常総会（書面決議）にて会長職を退任しました井上でございます。平成30年度からの2年間会長の職を務めさせて頂きましたが、この間におきましては南部環境事務所・甲賀環境事務所をはじめ関係行政の皆様、また、役員及び会員企業の皆様に支られ無事務めることができました。

この2年間を振り返ってみますと、まず平成30年度に当協会は設立40周年を迎えることができ、40周年記念式典を開催させて頂きました。

40周年という節目を迎え、改めて諸先輩方の偉大さを痛感し責任の重さを感じたことを今でも思い出します。また、40周年記念パーティーでは三日月滋賀県知事様もご出席頂き、挨拶の中で「企業同士の連携と交流、行政との協働でこれだけ長い間活動している団体は全国的にも珍しく、びわ湖を抱える滋賀県として嬉しく思いますし、更なる活動を期待します」という嬉しく力強いお言葉を頂き、今まで以上に自信を持って活動を充実させて行こうと思いました。

この2年間の各部会活動の研修部会では、企業における環境担当者の世代交代を考え、環境活動の基本や「誰でも」「簡単に」環境保全に取り組める手法や考え方の研修、また各企業様にとって重要な取り組みであるSDGSについての研修も実施させて頂き各企業様のお役に立てる研修ができました。

また地区懇部会では、当協会の特徴的な取組である地区別情報交換会では会員企業・県行政・各市行政を交えての活発な意見交換をすることができました。

この交換会では、近年想定を超えた豪雨による水害や油流出事故が各地で発生していることから、各市におけるハザードマップの説明と基本的な考えと活用方法をテーマとした内容も織り込みました。

当協会は様々な時代変化、環境変化に対応した事業活動を展開していますので、今後も全世界で取り組んでいるSDGS（持続可能な開発目標）を意識しながらこの先50年、60と進化を続けながら事業を推進して参ります。この度、会長職は退任させていただきますが、今後は副会長として微力ながら協会の発展に貢献できるよう努めて参ります。

本当に2年間どうもありがとうございました。

引き続き当協会へのご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 横江会長就任の挨拶



書面決議で御承認いただき、この度、TOTO株式会社滋賀工場の前会長井上繁樹氏から令和2年度、会長職を引き継ぎました京セラ株式会社滋賀野洲工場の横江忠彦と申します。

本来ですと、通常総会で皆様に就任の御挨拶を申しあげ、御支援、御協力をお願いを申しあげなければならないところ、新型コロナウイルスの関係でこのような形での御挨拶になりますこと、誠に申し訳ございません。

私自身、協会における活動も浅く、実績を重ねてこられた前会長のような豊富な知識や経験がございませんので、

皆様からの御意見に耳を傾け、和を大切に、皆様からの御協力を得て一体感のある協会運営ができればと考えております。コロナ禍での協会運営、先が見えず、正直荷が重いと感じております。しかしながら、諸先輩が懸命に取り組んでこられた崇高な志を絶やさぬよう精一杯取り組む所存ですので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

さて、本年は、新型コロナウイルスとの闘い、異常気象、人口減少、さらに少子高齢化が進むなか、新たな成長を求め、持続可能な形で環境・経済・社会の発展を模索して行かなければなりません。

予期せぬウイルスの発生で、協会の活動も大きく制約を受けることとなります。

しかしながら、この協会の特徴であり、一番期待されている会員同士や行政機関との忌憚のない意見交換、さらには、実践訓練を伴う研修会は、協議を重ね「新しい生活様式」を取り入れ実施していかねばならないと考えています。特に水質事故被害拡大防止訓練では、予期せぬ自然災害に備え、人材づくりを進めていかねばなりません。私が最も危惧しているのは、地震も然ることながら、毎年のように上陸する大型の台風や線状降雨帯の発生です。昨年も、風水害に見舞われ、危険物が流出して大きな環境問題を引き起こしています。

平成6年以降、危険物の流出事故は増加しています。その特徴としては、施設の疲労に風水害被害が加わり、想定外の環境破壊に繋がっています。気象関係者は、今年の夏も昨年同様、大型台風と集中豪雨には注意が必要と警鐘を鳴らしています。

予期せぬ自然災害に備え、指揮が執れるリーダーを育成していくことは、どの事業所においても急務であると考えます。それには、協会が提唱する実践的な訓練は必要不可欠です。しかしこのコロナ禍で、こうした訓練を実施していくには、より一層、助け合い、新しい環境を模索しながら、更なる交流が必要です。

結びになりますが、協会運営は、環境行政と会員企業様や協会役員皆様の御支援、御協力がなければ成り立ちません。何卒、引き続き、皆様からお力添えいただきますようお願い申し上げます。

## 環境保全功労者表彰

受賞の皆様おめでとうございます。



環境保全功労者は、環境保全に尽力され、他の模範となる方を表彰しています。本来なら総会の席上にて、会員の皆様の喝采のもと、環境保全功労者表彰を授与されるべきところ、誠に申し訳ございませんでした。

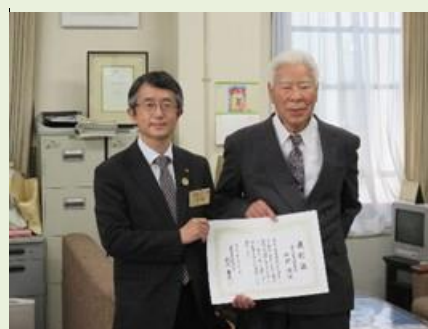
受賞される方々のご健康と安全面を考慮しまして、三密に配慮し最小人数での授与式をさせていただきました。

今年度は次の方々が環境保全功労者表彰を授与されました。

### 1. 滋賀県琵琶湖環境部長表彰 : 中村 満様(協会顧問)

- 永年、湖南・甲賀環境協会会長職、顧問として協会の発展に尽力され、この度体力的な面から、名誉顧問とさせて頂き、その功績に対し授与されました。

◆表彰は4月9日(木)本庁新年度挨拶時に、歴代の南部、甲賀環境事務所所長の参列を頂き、執り行われました。



## 2. 滋賀県甲賀環境事務所長表彰 : 井上 繁樹様 (前会長)

平成23年～TOTO(株)滋賀工場において環境業務に携わり、ISO14001内部監査員として指導的立場で従業員への教育を行い、環境意識の改革及び活動支援を積極的に行われてきました。平成28年からはTOTO(株)滋賀工場安全環境GのGLとして、工場全体の環境活動計画の策定推進を行い、従業員の安全や環境教育をご担当。

一方、湖南・甲賀環境協会への参画は、平成28年6月から企画部会長として協会活動事業の運営にかかわり、協会事業の目指す会員企業の環境保全活動の一助として、研修事業のスキル、水質事故被害拡大防止訓練の充実化を図られてきました。

平成28年12月には滋賀県三日月知事との懇談を実現させ、その中で弊協会の特色である、民間企業と行政が一体となった活動について、こういう協会は全国的にも珍しく、またすばらしい取組を長年に亘ってされておられ、誇るべき取組だと思うので、行政もいろいろな場面において、一緒に連携して取り組んでいきたいとの言葉を頂き、活動することの重要性を認識し、県との更なる絆を深めることができました。

又、平成30年5月28日には三日月知事、廣脇琵琶湖環境部長、小松理事をお招きし、通常総会及び協会設立40周年記念式典を開催しました。

総会後の理事会にて会長に就任し、協会事業の運営全体にかかわり、南部環境事務所、甲賀環境事務所、各市との連携の基、協会事業を通じて、会員企業はもとより会員外企業の環境担当者の指導・育成に努め、地域全体の環境保全のレベルアップに貢献されました。

◆表彰は6月5日(金)会長交代挨拶時に、甲賀環境事務所にて執り行われました。



## 3. 湖南・甲賀環境協会会長表彰は、

- ・下野 浩徳 様 (京セラ(株)滋賀野洲工場)
- ・今井 博雪 様 (パナソニック(株)栗東工場)
- ・勝城 昇悟 様 (グンゼ(株) 守山工場)
- ・西村 勇 様 ( (株)積水化成品滋賀)
- ・杉江 英幸 様 (ダイハツディーゼル(株)守山事業所守山工場)

本来なら総会の席上にて、会員の皆様の喝采のもと、環境保全功労者表彰を授与されるべきところ、誠に申し訳ございませんでした。

受賞される方々のご健康と安全面を考慮しまして、三密に配慮し最小人数での授与式をさせて頂きました。



今井 博雪氏（パナソニック（株）栗東工場）



勝城 昇悟氏（グンゼ（株）守山工場）



西村 勇氏（（株）積水化成成品滋賀）



杉江 英幸氏（ダイハツディーゼル（株））



下野様謝辞代読（中川副会長） ※下野様はご都合のためご欠席なされました

